

週間漁海況情報 2026年第21号

令和8年6月2日発行

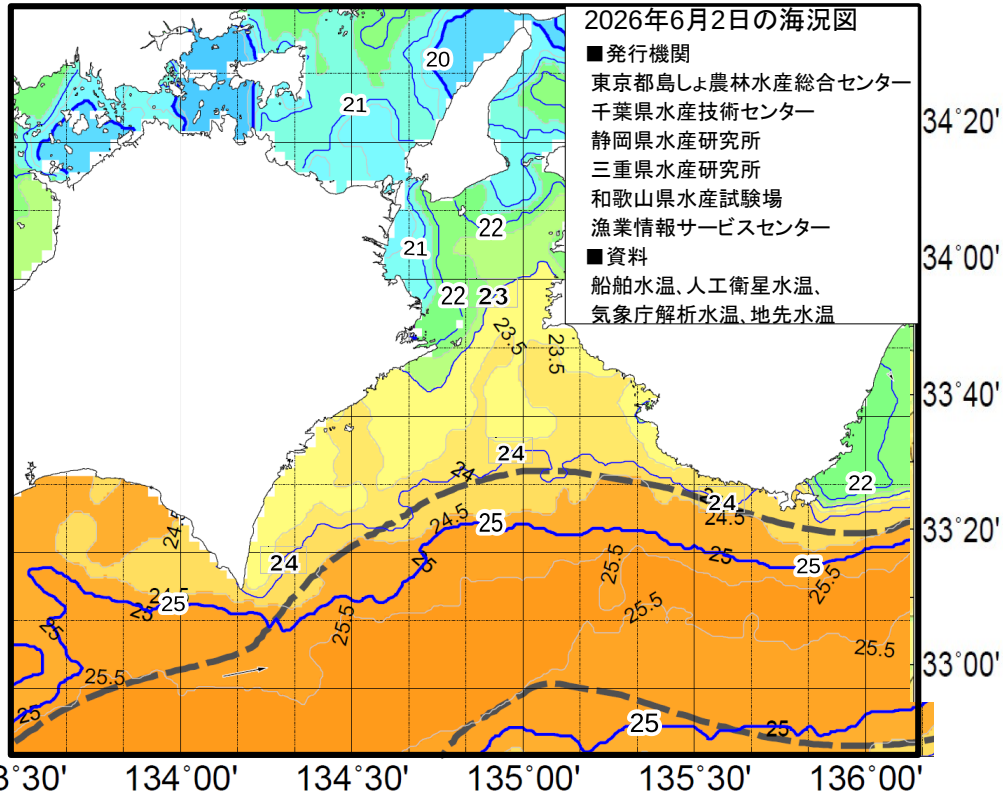
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖20マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「接岸」している。

黒潮の表面水温は24～25℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で20～21、紀伊水道で20～23、海部沿岸で23℃台となっている。

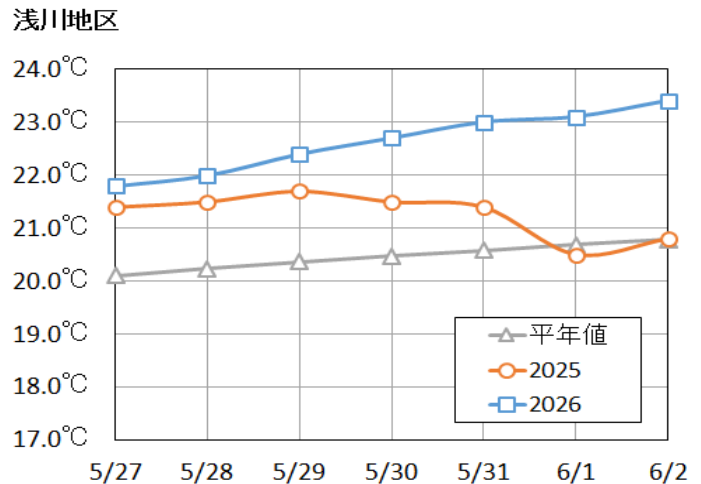
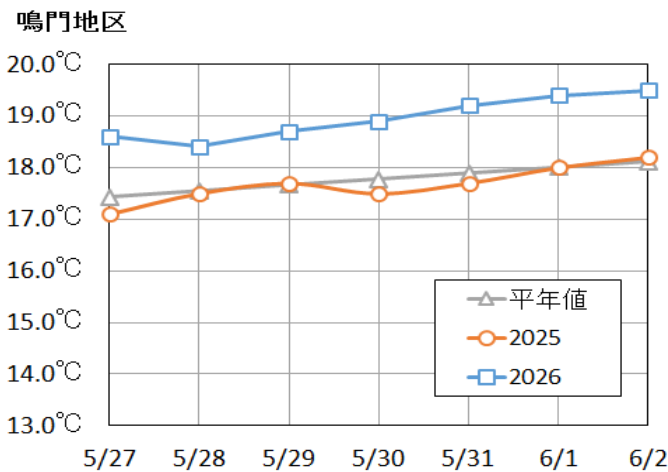


※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
 潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

2. 地先水温(5月27日～6月2日)

鳴門地区の水温は、18.4～19.5℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、21.8～23.4℃で「高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、3.2～3.9℃だった。



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満， やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満， かなり高め/かなり低め：±2.5℃ 以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(6月3日～6月9日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況 (5月25日～5月31日)

1. 紀伊水道

※データ収集システム更新中のため、更新でき次第、掲載します。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが増えて大主体に0.4ト、アカムツが増えて0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、ウルメイワシが減って0.2ト水揚げされた。

大型定置網では、マルソウダが大きく増えて14.4ト、イサキが大きく増えて1.3ト、

マアジが大きく増えて0.7ト、とびうお類が増えて中主体に0.2ト、

ふえだい類が大きく増えて0.2ト、マダイが大きく増えて0.2ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
海部沿岸	延縄	19	キダイ	438	23	大主体	↗
		25	アカムツ	327	13		↗
	小型定置網	6	ウルメイワシ	218	36		↘
	大型定置網	6	マルソウダ	14,435	2,406		↗↗
		6	イサキ	1,322	220		↗↗
		6	マアジ	748	125		↗↗
		6	とびうお類	245	41	中主体	↗
		6	ふえだい類	239	40		↗↗
		6	マダイ	232	39		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘